

泌尿器癌を対象としたがん遺伝子パネル検査の有用性の検討

1. 研究の対象

岩手医科大学附属病院泌尿器科を受診した泌尿器癌の患者様のうち、2019年4月1日～2027年12月31日の間に治療方法をみつけるための遺伝子検査（がんゲノムプロファイリング検査）を実施した患者様150名及びC-CAT(がんゲノム情報管理センター)に登録された泌尿器癌患者4850名（合計5000名）を対象としております。

2. 研究期間

総研究期間：研究実施許可日～2030年12月31日

3. 研究目的・方法

泌尿器癌患者に対して行った遺伝子検査（ゲノムプロファイリング検査：CGP）の結果をまとめ、遺伝子解析の結果を基にした治療法の提案や、治療方針の決定の現状を把握し、その結果より、今後の治療戦略に対するCGPの有用性を検討する。

診療で得られた遺伝子検査の結果と各患者様の臨床情報（既往歴、家族歴、臨床的特徴、血液検査、画像検査、各薬剤の治療効果など）を診療録（電子カルテ）やC-CATから収集して利用し、遺伝子検査の結果と臨床情報との関係性についてまとめ・考察していきます。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：遺伝子検査の結果、病歴、既往歴、家族歴、臨床的特徴、血液検査、画像検査、がんの治療歴、各薬剤の治療効果など

本研究で取得した上記の試料・情報は、研究終了後3年間保管し、保管期間終了後は適切に廃棄します。また、上記の試料・情報は、将来別の研究に二次利用する可能性及び他の研究機関に提供する可能性があります。

5. 個人情報の保護について

本研究に用いる情報はお名前、住所など、個人が直ちに特定される可能性のある情報は削除し、泌尿器科医局にあるコンピューターへ入力し、パスワードをかけて保管します。臨床データは個人情報とは無関係の番号を付して、個人が直ちに特定できないよう加工し、研究事務局において適切に管理します。また、対象者から参加拒否の申出や取得したデータの確認が必要になった場合に個人を特定するための情報（表）を別に作成しますが、その情報は個人情報管理者が本学泌尿器科学講座医局内の施錠可能な保管庫内にて保管し、情報漏洩等の無いよう管理を徹底します。

研究結果は学術雑誌等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

本学の個人情報管理者：岩手医科大学泌尿器科学講座 医師 杉村 淳

6. 研究費および利益相反

研究費は泌尿器科学講座の講座研究費を用いて行われます。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等との経済的な利益関係（利益相反）はありません。

利益相反とは、研究者が企業等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により研究の結果に影響をおよぼす可能性がある状況のことをいいます。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：前川 滋克

岩手医科大学医学部泌尿器科学講座

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1

TEL：019-613-7111（内線 6551）

FAX：019-907-7079

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：前川 滋克

岩手医科大学医学部泌尿器科学講座

〒028-3695 岩手県紫波郡矢巾町医大通 2-1-1

TEL：019-613-7111（内線 6551）

FAX：019-907-7079

-----以上